

## バイテク講座 応募人数が200名以上に



高校生を対象としたバイオテクノロジー体験講座を7月と8月に計5回開催し、県内外の高校から過去最高の187名が参加しました。自分が普段食べているコメを持参して品種のDNA鑑定をするなど多くの生徒さんがバイオテクノロジー実験を体験しました。また今年度はプログラムに顕微鏡を使った細胞の観察を初めて導入した所、興味津々でレンズを覗いていました。

## 新iP-U事業（宇都宮大学グローバルサイエンスキャンパス）がスタート

iP-Uが平成30年度で終了しましたが（平成27年度から4年間）、これを更に充実発展させた新たなiP-UがJSTにより採択され、8月25日の開講式を皮切りにスタートしました。開講式に臨んだ40名の受講生は、石田学長の薫陶を受け決意を新たにしたところです。

また、先日これまでのiP-Uの「事後評価に関する総合評価」がJSTから示され、最もランクの高い「S評価」を受けました。ひとえに関係する皆様方のご支援ご協力の賜と感謝いたします。本年度からの新たなiP-Uに於きましても、更なる成果が上がるよう尽力してまいります。



## 児玉豊准教授が若手科学者賞を受賞



当センター児玉豊准教授が、平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞を受賞しました。受賞対象の研究は「葉緑体運動に関わる温度感知と分子制御機構の研究」です。本賞は、我が国の科学技術水準の向上に寄与する実績を重ねている若手研究者個人を対象に贈られます。

植物の光合成の最適化に関わる葉緑体の細胞内配置変化（葉緑体運動）を制御する温度センサーを発見し、その分子メカニズムを明らかにしました。植物科学の長い歴史の中で、植物が温度を感じる仕組みは未解明でしたが、この研究により明らかとなりました。本成果は、「作物の生産性の向上」や「野生植物の生態の理解」などに繋がるもので、現在、様々な研究分野から注目されています。

## 米山名誉教授が2019年度日本農学賞を受賞

受賞対象の研究業績は「根寄生雑草種子の発芽刺激物質ストリゴラクトンに関する研究」です。日本農学賞は1925年から続く日本の農学研究者に与えられてきた最高の栄誉です。併せて読売新聞社から読売農学賞が授与されました。

ハマウツボ科植物のストライガとオロバンキは、農作物の根に寄生して養水分を奪うため主にヨーロッパやアフリカの農業生産に甚大な被害をもたらしている雑草です。その種子は植物の根から分泌される特定の化学物質を感受した時にだけ発芽する特徴があり、代表的な化学物質がストリゴラクトン（SL）です。米山名誉教授がSLの単離・構造決定を長年先導してきたことは海外の植物ホルモン研究者にも広く知られた業績です。

## 鈴木智大准教授がきのこ学会奨励賞を受賞

今回の受賞課題は「きのこの機能性に関する化学的研究とそれに関する遺伝情報解析」です。きのこの科学および技術の進歩に寄与する優れた研究を行い、将来の発展を期待する最近の業績が評価されました。

鈴木准教授はマコモタケ、ブナハリタケ、スギヒラタケ、サクラシメジ、ブナシメジなどさまざまキノコから抽出した成分の機能性に関する研究を積極的に進めています。また生物情報学的手法を用いた遺伝情報の解読技術では各方面からも高い評価を受けています。



# 平成31年(令和元年)度前半活動状況

## シンポジウム・セミナー・研究会

日付	時間	内容	人数
5/18(土)	13:00～	分子農学プログラム発足記念 一般向け講演会	102名
5/31(金)	15:00～	第66回 C-Bio セミナー「光スイッチの開発を目指したシアノバクテリオクロムの分子基盤」講師：伏見 圭司 特任助教（静岡大学理学部生物科学科）	21名
6/20(木)	16:10～	第67回 C-Bio セミナー「動物生活史における表現型転換：三崎臨海実験所における進化動物学の展開」講師：三浦 徹 教授（東京大学大学院理学系研究科 附属臨海実験所）	25名
7/10(水)	15:00～	第68回 C-Bio セミナー「質量分析器のしくみとメタボロミクスへの応用」講師：軸丸 裕介（アジレント・テクノロジー株式会社）	21名
7/11(木)	16:00～	第69回 C-Bio セミナー「Understanding the impact of heat during grain filling on wheat dormancy」講師：Jose Barrero（CSIRO Agriculture and Food, Canberra (Australia)）	21名
9/5(木)	16:00～	第70回 C-Bio セミナー「サリチル酸とジャスモン酸シグナルのクロストーク制御機構」講師：野元 美佳 助教（名古屋大学 遺伝子実験施設）	33名

## 講習会

日付	時間	内容	人数
4/23(火)	13:00-15:00	遺伝子組換え実験講習会	29名
4/26(金)	12:50-16:00	放射線障害防止のための教育訓練	57名
5/8(水)	12:50-14:20	放射線障害防止のための教育訓練	62名
5/9(木)	10:35-12:05	放射線障害防止のための教育訓練（補講）	4名
7/9(火)	16:00-18:30	第1回 Linux 講習会（Linux で遊ぼう）	9名
7/12(金)	9:00-12:00	メトラートレド ピペットセミナー	11名
7/17(水)	13:00-14:00	Leica THUNDER テクニカルセミナー	29名
7/19(金)	16:00-18:30	第1回 Linux 講習会（Linux で遊ぼう）	8名
8/30(金)	13:30-18:30	第2回 Linux 講習会（RNA-Seq:Trimmomatic）	15名

## 高校生・中学生・小学生向け講座

日付	時間	内容	人数
6/15(土)～9/30(月) 全5回	9:00-13:00	作新学院高等学校サクシンサイエンスアカデミー（SSA）	5名
5/18(土)～9/30(月) 全5回	8:30-12:30	作新学院高等学校サクシンサイエンスアカデミー（SSA）	5名
7/20(土)	9:30-16:30	栃木県立栃木女子高等学校バイテク講座	25名
7/25(木)・26(金)	10:00-16:30	ひらめき☆ときめきサイエンス バイオテクノロジー講座	25名
7/30(火)・31(水)	10:00-16:30	ひらめき☆ときめきサイエンス バイオテクノロジー講座	39名
8/5(月)・6(火)	10:00-16:30	ひらめき☆ときめきサイエンス バイオテクノロジー講座	48名
8/7(水)・8(木)	10:00-16:30	第58回高校生および高校教員のためのバイオテクノロジー講座	40名
8/9(金)・10(土)	10:00-16:30	高校生および高校教員のためのバイオテクノロジー講座	35名
9/21(土)	10:30-15:30	iP-U 基盤 プラン選択科目A「ミジンコの生態」	16名

## 施設見学

日付	時間	内容	人数
5/21(火)	10:30-12:00	応用生命化学科 新入生セミナー	36名
6/21(金)	14:30-15:30	横浜国立大学 施設見学	6名
8/6(火)	13:00-14:00	佐野東高等学校 施設見学	38名
9/12(木)	15:00-16:00	かぬましんぎんビジネススクール 施設見学	46名
9/26(木)	10:00-11:00	さくらサイエンスプラン タイ国キングモンクット工科大学・ベトナム国家農業大学 施設見学	16名

## 学生実験

日付	時間	内容	人数
5/21(火)・22(水)・ 23(木)・24(金)・ 28(火)・29(水)	12:30-16:00	応用生命化学科3年生	37名

## 宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター

Center for Bioscience Research & Education, Utsunomiya University  
〒321-8505 宇都宮市峰町350 Mine-machi 350, Utsunomiya 321-8505, JAPAN  
TEL:028-649-5527 FAX:028-649-8651  
<http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/>